

## 農業塾第9講 秋冬野菜の播種②と定植後の管理

今回は、秋冬野菜の播種②と定植後の管理について講習会を行いました。今回の秋冬野菜は、ユリ科とマメ科。ユリ科野菜の代表は玉ねぎ・にんにく・にら・ねぎなど、マメ科はそらまめ・えんどう・いんげんなど、どれも栄養価が高く保存性の高いものが多いようです。



ニンジン間引きの様子



土寄せの様子

圃場実習の様子。圃場実習では2班に分かれて種まきと管理作業を行う予定でしたが、あいにくの雨模様のため、間引きと土寄せを行いました。

写真（左）は、ニンジン間引きの様子。ニンジンは「共育ち」といって幼苗では隣の苗と触れ合う程度が良いそうなので適度な間隔に間引きを行いました。

写真（右）は土寄せの様子。JA指導員が土寄せのやり方を実演しました。



講義の様子



ソラマメ播種の様子

続いて、秋冬野菜（ソラマメ・エンドウ・タマネギ・ニンニク）についての講義を行いました。

写真（右）はソラマメ播種の様子。JA指導員による実演後に1人1粒をポットに播種しました。ソラマメは「おはぐろ」と呼ばれる黒い筋の部分にななめ下にして2/3程を埋め込むように播種すると発芽しやすいそうです。